



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	1,490,697,280株	2024年3月期	1,490,697,280株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	15,777,484株	2024年3月期	5,930,404株
------------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	1,482,405,016株	2024年3月期3Q	1,488,844,267株
------------	----------------	------------	----------------

(注) 2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(要約四半期連結損益計算書)	7
(要約四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(非金融資産の減損)	13
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日、以下「当第3四半期」）においては、グローバルに製品需要が拡大、為替も寄与し、当社グループの販売は好調に推移しました。

当第3四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
売上収益	682,951	772,235	13.1	8.4
売上総利益	354,840	422,138	19.0	12.5
調整後営業利益	119,733	159,301	33.0	21.8
営業利益	105,519	133,496	26.5	14.3
税引前四半期利益	105,743	131,828	24.7	-
四半期利益	79,897	98,622	23.4	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	79,897	98,622	23.4	-

当第3四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
米州	238,202	290,572	22.0	15.8
欧州	139,022	159,301	14.6	7.6
中国	60,062	66,456	10.6	4.4
アジア他	86,980	91,039	4.7	0.0
海外計	524,267	607,369	15.9	9.7
日本	158,684	164,866	3.9	3.9
合計	682,951	772,235	13.1	8.4

<売上収益>

売上収益は、前年同期比13.1%増の7,722億円となりました。

海外は、TIS(カテーテル)事業や血液センター向けビジネスの需要が拡大、為替も寄与し、前年同期比15.9%の増収となりました。

日本は、ホスピタルケアソリューション事業や製薬企業との提携ビジネスであるファーマシューティカルソリューション事業の売上が好調に推移し、前年同期比3.9%の増収となりました。

<利益>

売上総利益は、売上収益の増加を中心に、前年同期比19.0%増の4,221億円となりました。

調整後営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比33.0%増の1,593億円となりました。

営業利益、四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、売上総利益の増加により、いずれも増益となりました。

なお、当社グループは、当社グループが適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない、調整後営業利益という業績管理指標を追加的に開示しております。調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益であり、セグメント利益と一致しています。

調整後営業利益は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理に利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

報告セグメントの名称		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率(%)
心臓血管カンパニー	売上収益	407,700	464,133	13.8	8.2
	(海外)	367,542	423,879	15.3	9.1
	(日本)	40,158	40,253	0.2	0.2
メディカルケアソリューションズ カンパニー	売上収益	147,279	159,732	8.5	7.0
	(海外)	37,862	44,641	17.9	12.1
	(日本)	109,417	115,091	5.2	5.2
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	127,799	148,155	15.9	10.5
	(海外)	118,863	138,848	16.8	11.0
	(日本)	8,936	9,307	4.2	4.2

<心臓血管カンパニー>

海外は、TIS事業やニューロバスキュラー事業を中心に全事業で伸長し、前年同期比15.3%の増収となりました。日本は、ニューロバスキュラー事業や血管事業の売上が好調に推移しましたが、TIS事業の売上収益が減少し、前年同期比0.2%の微増に留まりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比13.8%増の4,641億円となりました。

<メディカルケアソリューションズカンパニー>

日本は、ホスピタルケアソリューション事業及びファーマシューティカルソリューション事業の需要が拡大、価格政策も寄与し、前年同期比5.2%の増収となりました。海外は、米州を中心に売上収益が増加し、前年同期比17.9%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比8.5%増の1,597億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

海外は、米州を中心に血液センター向けのビジネスが好調に推移し、前年同期比16.8%の増収となりました。日本でも、血液センター向け製品の売上収益が増加し、前年同期比4.2%の増収となりました。その結果、グローバルの売上収益は前年同期比15.9%増の1,482億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産合計は、462億円増加して1兆8,776億円となりました。これは主に、為替相場が円安方向に推移した影響等により現金及び現金同等物、営業債権及びその他の債権、棚卸資産がそれぞれ77億円、73億円、224億円増加、為替影響及び生産設備や新ITシステムへの投資等により有形固定資産が147億円増加、のれん及び無形固定資産が51億円増加した一方で、長期借入金の返済に伴うデリバティブの決済等によりその他の金融資産が242億円減少したことによるものです。

負債合計は、303億円減少して4,741億円となりました。これは主に、長期借入金の返済等により社債及び借入金が420億円減少したことによるものです。

資本合計は、765億円増加して1兆4,036億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により986億円増加、為替相場が円安方向に推移した影響等に伴うその他の包括利益の計上により433億円増加した一方で、自己株式の取得により300億円減少、剰余金の配当により356億円減少したことによるものです。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

（単位：百万円）

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,200	144,270	53,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,065	△50,376	2,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,712	△91,708	△22,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	163,633	212,556	48,922

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,443億円となりました。税引前四半期利益1,318億円、減価償却費及び償却費640億円、法人所得税の支払額436億円が主な要因です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、504億円となりました。生産設備等への投資に伴う有形固定資産の取得による支出429億円、新ITシステムへの投資等に伴う無形資産の取得による支出104億円が主な要因です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、917億円となりました。長期借入れによる収入300億円、社債の発行による収入698億円、デリバティブの決済による収入254億円、長期借入金の返済による支出1,603億円、自己株式の取得による支出301億円、配当金の支払額356億円が主な要因です。

また、上記に加えて、現金及び現金同等物に係る換算差額により55億円増加した結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より77億円増加して2,126億円となりました。

（4）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2024年11月7日に発表した連結業績予想に変更はありません。医療機器・医薬品業界を取り巻く環境の変化や為替レートの動向等、事業環境は不透明な状況が続くことが予想されますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の開発及び販売拡大、継続的な原価改善、販売費及び一般管理費の効果的な運用等に注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	204,883	212,556
営業債権及びその他の債権	178,710	186,043
その他の金融資産	26,158	436
棚卸資産	286,599	309,007
未収法人所得税等	1,337	2,574
その他の流動資産	24,426	25,350
流動資産合計	722,116	735,969
非流動資産		
有形固定資産	415,845	430,529
のれん及び無形資産	588,225	593,297
持分法で会計処理されている投資	2,410	1,817
その他の金融資産	36,368	37,856
繰延税金資産	19,977	31,219
その他の非流動資産	46,458	46,937
非流動資産合計	1,109,286	1,141,658
資産合計	1,831,402	1,877,627

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	93,770	97,071
社債及び借入金	156,870	30,000
その他の金融負債	7,837	7,852
未払法人所得税等	26,467	28,361
引当金	213	269
その他の流動負債	93,992	100,292
流動負債合計	379,152	263,847
非流動負債		
社債及び借入金	74,978	159,821
その他の金融負債	30,824	30,098
繰延税金負債	3,025	2,527
退職給付に係る負債	5,939	6,388
引当金	112	142
その他の非流動負債	10,279	11,235
非流動負債合計	125,159	210,213
負債合計	504,311	474,061
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,752	51,667
自己株式	△12,436	△41,823
利益剰余金	954,679	1,019,504
その他の資本の構成要素	294,379	335,501
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,327,090	1,403,566
資本合計	1,327,090	1,403,566
負債及び資本合計	1,831,402	1,877,627

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
売上収益	682,951	772,235
売上原価	328,111	350,096
売上総利益	354,840	422,138
販売費及び一般管理費	251,309	281,083
その他の収益	4,320	4,130
その他の費用	2,332	11,688
営業利益	105,519	133,496
金融収益	2,487	2,603
金融費用	2,288	3,824
持分法による投資損益（△は損失）	25	△446
税引前四半期利益	105,743	131,828
法人所得税費用	25,846	33,206
四半期利益	79,897	98,622
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	79,897	98,622
四半期利益	79,897	98,622
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	53.66	66.53
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	53.64	66.51

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
四半期利益	79,897	98,622
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	991	△642
確定給付制度の再測定	122	△30
純損益に振り替えられることのない 項目合計	1,114	△672
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	63,932	43,910
キャッシュ・フロー・ヘッジ	30	△9
ヘッジコスト	△311	56
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	63,650	43,957
その他の包括利益	64,764	43,285
四半期包括利益	144,662	141,907
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	144,662	141,907
四半期包括利益	144,662	141,907

（注） 上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

（3）要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2023年4月1日時点の残高	38,716	51,759	△11,539	874,272	157,855	1,111,063	1,111,063
四半期利益	—	—	—	79,897	—	79,897	79,897
その他の包括利益	—	—	—	—	64,764	64,764	64,764
四半期包括利益合計	—	—	—	79,897	64,764	144,662	144,662
自己株式の取得	—	△5	△7,942	—	—	△7,947	△7,947
自己株式の処分	—	△104	185	—	△81	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△32,020	—	△32,020	△32,020
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	72	—	△72	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	17	△17	—	—
株式報酬取引	—	△31	220	—	64	254	254
所有者との取引額合計	—	△68	△7,536	△32,075	△33	△39,714	△39,714
2023年12月31日時点の残高	38,716	51,690	△19,076	922,094	222,586	1,216,011	1,216,011

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素		
2024年4月1日時点の残高	38,716	51,752	△12,436	954,679	294,379	1,327,090	1,327,090
四半期利益	—	—	—	98,622	—	98,622	98,622
その他の包括利益	—	—	—	—	43,285	43,285	43,285
四半期包括利益合計	—	—	—	98,622	43,285	141,907	141,907
自己株式の取得	—	△32	△30,003	—	—	△30,036	△30,036
自己株式の処分	—	△191	448	—	△256	0	0
剰余金の配当	—	—	—	△35,626	—	△35,626	△35,626
利益剰余金から資本剰余 金への振替	—	131	—	△131	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	1,961	△1,961	—	—
株式報酬取引	—	7	169	—	55	231	231
所有者との取引額合計	—	△84	△29,386	△33,797	△2,163	△65,431	△65,431
2024年12月31日時点の残高	38,716	51,667	△41,823	1,019,504	335,501	1,403,566	1,403,566

（4）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	105,743	131,828
減価償却費及び償却費	56,145	63,985
減損損失	1,844	7,128
持分法による投資損益（△は益）	△25	446
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△32	△760
受取利息及び受取配当金	△1,643	△2,502
支払利息	1,439	1,579
為替差損益（△は益）	658	1,817
固定資産除売却損益（△は益）	△144	△1,171
関係会社株式売却益	△1,335	—
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△18,624	△3,999
棚卸資産の増減額（△は増加）	△9,464	△12,934
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△7,875	△1,170
その他	1,554	2,353
小計	128,237	186,601
利息及び配当金の受取額	2,274	2,726
利息の支払額	△1,120	△1,470
法人所得税の支払額	△38,190	△43,587
営業活動によるキャッシュ・フロー	91,200	144,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△799	△211
定期預金の払戻による収入	4	1,397
有形固定資産の取得による支出	△40,421	△42,917
有形固定資産の売却による収入	718	2,427
無形資産の取得による支出	△13,439	△10,419
政府補助金による収入	—	637
有価証券の取得による支出	△2,356	△4,896
有価証券の売却による収入	—	3,763
関係会社又はその他の事業の取得による支出	△124	△250
関係会社株式の売却による収入	2,921	—
関係会社の清算による収入	—	92
事業等の譲渡による収入	429	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,065	△50,376

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 （△は減少）	—	15,000
長期借入れによる収入	—	29,969
長期借入金の返済による支出	△985	△160,278
社債の発行による収入	—	69,826
社債の償還による支出	△10,000	—
リース負債の返済による支出	△5,719	△6,014
自己株式の取得による支出	△7,950	△30,051
自己株式取得のための預託金の増減額（△は増加）	△12,086	—
配当金の支払額	△31,971	△35,580
デリバティブの決済による収入	—	25,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,712	△91,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,889	5,488
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△23,688	7,673
現金及び現金同等物の期首残高	187,322	204,883
現金及び現金同等物の四半期末残高	163,633	212,556

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループは、第1四半期連結会計期間より以下の基準を適用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂

上記基準書の適用による当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした製品群別のセグメントから構成された「心臓血管カンパニー」、「メディカルケアソリューションズカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への 売上収益	407,700	147,279	127,799	682,779	172	682,951
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	91,992	15,993	13,869	121,855	△2,121	119,733
買収無形資産の償却費	△7,072	—	△7,912	△14,984	306	△14,677
一時的な損益(注) 2						463
営業利益						105,519
金融収益						2,487
金融費用						△2,288
持分法による投資損益						25
税引前四半期利益						105,743

（注） 1. 調整額は以下のとおりです。

- 外部顧客への売上収益の調整額172百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
  - セグメント利益の調整額△2,121百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,945百万円、棚卸資産の調整額△881百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益463百万円には、オリンパステルモバイオマテリアル株式会社の株式売却に伴う関係会社株式売却益1,335百万円、事業再編費用△1,125百万円等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	メディカル ケアソリュー ションズ カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー			
売上収益						
外部顧客への 売上収益	464,133	159,732	148,155	772,021	213	772,235
セグメント利益 (調整後営業利益) (調整項目)	117,924	19,217	19,805	156,947	2,354	159,301
買収無形資産の償却費	△7,612	—	△8,426	△16,039	△104	△16,143
一時的な損益(注) 2						△9,661
営業利益						133,496
金融収益						2,603
金融費用						△3,824
持分法による投資損益						△446
税引前四半期利益						131,828

(注) 1. 調整額は以下のとおりです。

- 外部顧客への売上収益の調整額213百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
  - セグメント利益の調整額2,354百万円には、欧州医療機器規則(MDR)への適合に伴う準備費用△1,667百万円、棚卸資産の調整額3,166百万円等が含まれております。
2. 一時的な損益△9,661百万円には、事業再編費用△7,934百万円、製薬会社との新規受託製造プロジェクトの中止に伴う建設仮勘定等の減損△2,929百万円等が含まれております。

(非金融資産の減損)

当第3四半期連結累計期間に認識した減損損失7,128百万円は、主に以下の理由によるものです。

(1) 製薬会社との新規受託製造プロジェクトの中止

当第3四半期連結累計期間において、血液・細胞テクノロジーカンパニーに属する製薬会社との新規受託製造プロジェクトの中止を決定したことにより、製造設備について減損損失2,486百万円を計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、その価値はゼロとしております。主に建設仮勘定について認識した当該減損損失は、要約四半期連結損益計算書の「その他の費用」に含まれております。

(2) 一部の開発の中止

当第3四半期連結累計期間において、心臓血管カンパニーに属する一部の製品の開発の中止を決定したことによる減損損失1,245百万円を計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、その価値はゼロとしております。開発資産について認識した当該減損損失は、要約四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に含まれております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2024年8月29日開催の取締役会において決議した会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を、2025年1月17日付で完了しました。

(1) 消却した株式の種類	当社普通株式
(2) 消却した株式の総数	10,137,600株
(3) 消却後の発行済み株式総数	1,480,559,680株
(4) 消却日	2025年1月17日